

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 交通・総務課		担当課長名	小林 勝明
(※)第2期実施計画の事業名	市営住宅管理事業		財務会計上の事業名	市営住宅管理事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	1051	1	財務会計上の短縮番号	5335
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち		
	節	第5節住宅の充実		
	項目	項目1公的住宅の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	市営住宅長寿命化計画に基づき、市営住宅を計画的に維持管理する
事業の対象(誰を、何を)	市営住宅
事業の手段・方法(どのように)	既存市営住宅の維持・管理を実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	公営住宅法第21条、同法施行規則第5条、池田市営住宅条例施行規則第11条

2 事業費等

区 分		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(決算)		28年度(予算)		H27/H26
事業費(千円)		143,727		145,789		141,026		144,053		96.7%
主な内訳	建物借上料	94,064		94,064		94,064		94,064		100.0%
	補助金	45,065		47,114		42,370		0		89.9%
	負担金	4,302		4,302		4,302		4,302		100.0%
人件費(人・千円)		0.45	2,858	0.48	3,092	0.33	1,288	0.32	1,228	68.8%
内訳	正職員	0.34	2,652	0.37	2,886	0.12	912	0.12	888	32.4%
	再任用短時間勤務職員	0.01	36	0.01	36	0.01	36		0	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.10	170	0.10	170	0.20	340	0.20	340	200.0%
支出合計 A		146,585		148,881		142,314		145,281		95.6%
財源	国・府支出金	17,113		16,173		16,339		16,128		101.0%
	地方債									-
	その他(住宅使用料他)	84,124		88,207		92,136		92,099		104.5%
	うち受益者負担 B	84,055		88,139		92,078		92,041		104.5%
	一般財源 C	45,348		44,501		33,839		37,054		76.0%
一般財源比率 C÷A		30.9%		29.9%		23.8%		25.5%		79.5%
受益者負担率 B÷A		57.3%		59.2%		64.7%		63.4%		109.3%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 (専門知識の活用)
上記の内容	住宅の維持管理、料金の徴収、入退去受付、除草・樹木剪定
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	維持・修繕の実施	団地	7	7	7	7	7
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				住宅の維持管理を通じて良好な住環境の確保につとめている。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			全7団地の適正な維持・管理を実施している。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	計画的な維持管理を行うため、現在の事業を継続する。
現在抱える課題とその対策	課 題 特になし 対 策
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	「一般財団法人池田市公共施設管理公社に関する検討委員会」より提出される公社改革案に基づき、今後の方針を決定する。

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 交通・総務課		担当課長名	小林 勝明
(※)第2期実施計画の事業名	市営住宅長寿命化事業		財務会計上の事業名	市営住宅長寿命化事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	1051	2	財務会計上の短縮番号	5345
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち		
	節	第5節住宅の充実		
	項目	項目1公的住宅の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市営住宅の長寿命化を図る
事業の対象 (誰を、何を)	市営住宅
事業の手段・方法 (どのように)	維持管理、更新、市営住宅長寿命化計画の策定
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 24 年度～平成 34 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	公営住宅等長寿命化計画策定指針

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		16,380		0		101,707		9,000		-
主な内訳	請負費	9,240		0		98,579		0		-
	設計委託料	5,250		0		0		0		-
	建設支援業務委託料	0		0		0		9,000		-
人件費(人・千円)		0.10	433	0.18	1,057	0.18	1,033	0.23	1,417	100.0%
内訳	正職員	0.04	312	0.12	936	0.12	912	0.18	1,332	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.01	36	0.01	36	0.01	36		0	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85	0.05	85	0.05	85	0.05	85	100.0%
支出合計 A		16,813		1,057		102,740		10,417		9720.0%
財源	国・府支出金	5,307				26,841		4,050		-
	地方債					32,800				-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	11,506		1,057		43,099		6,367		4077.5%
一般財源比率 C÷A		68.4%		100.0%		41.9%		61.1%		41.9%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (専門知識の活用)
上記の内容	住宅関連計画の策定
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	建替及び改修事業における計画・設計等
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	長寿命化工事	棟	2	0	1	0	1
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	耐震性の確保	%	64	64	74	74	85
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				古江住宅の耐震工事が完了したため。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	耐震診断を実施し、改修や建替えが必要と判断された住宅に対して工事を行うことで耐震性を確保し、長寿命化を図っている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	市営住宅長寿命化計画に基づき事業を実施する。	
現在抱える課題とその対策	課 題	特に無し
	対 策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	耐震性不足の住宅については建替や改修工事を行い、住宅の安全性を確保する必要がある。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 審査課		担当課長名	浜洲 一弘
(※)第2期実施計画の事業名	既存民間建築物アスベスト対策補助事業		財務会計上の事業名	既存民間建築物アスベスト対策補助事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	1052	2	財務会計上の短縮番号	4663
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち		
	節	第5節住宅の充実		
	項目	項目2民間住宅の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	建築物のアスベスト健康被害に対する不安の解消を図る
事業の対象 (誰を、何を)	建築物の所有者
事業の手段・方法 (どのように)	建築物の所有者が行うアスベスト対策に対して補助金を交付
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	建築基準法第28条の2、池田市既存民間建築物アスベスト対策事業補助金交付要綱

2 事業費等

区分	25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26	
事業費(千円)	0		0		55		1,250		-	
主な内訳	既存民間建築物アスベスト対策補助事業		0		55		1,250		-	
									-	
人件費(人・千円)	0.17	1,326	0.17	1,326	0.22	1,672	0.22	1,628	129.4%	
内訳	正職員	0.17	1,326	0.17	1,326	0.22	1,672	0.22	1,628	129.4%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員		0		0		0		0	-	
支出合計 A	1,326		1,326		1,727		2,878		130.2%	
財源	国・府支出金				55		750		-	
	地方債								-	
	その他()								-	
	うち受益者負担 B								-	
一般財源 C	1,326		1,326		1,672		2,128		126.1%	
一般財源比率 C÷A	100.0%		100.0%		96.8%		73.9%		96.8%	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	国からの補助事業であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	アスベスト対策啓発活動	回	1	1	1	1	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	アスベスト含有調査補助金交付件数	件	0	0	1	1	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	アスベスト対策工事補助金交付件数	件	0	0	0	1	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				本市において、アスベストによる健康被害の発生がない。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	対象建築物を所有する申請者からの申請を受けて行う事業であり、調査や対策工事を行うかどうかは申請者の都合による受動的な事業であるため、補助件数は27年度の1件のみである。啓発活動も行っており、有効かつ効率的であると思われる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	補助金額、対象物件等の内容変更なし	
現在抱える課題と対策	課題	国の補助制度は、含有調査が平成29年度末で、除去工事は32年度末でそれぞれ廃止される。
	対策	国の補助制度の廃止に伴い、事業の必要性について検討が必要である。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	アスベストを使用した建築物はまだ現存しており、今後も事業推進を続ける必要がある。	